

2013年12月13日

各大学機関  
奨学金ご担当者様

前略

毎年お世話になっております IEB 国際教育企画です。今年も日本-IMF スカラシップ・プログラム(マクロ経済学博士号)奨学生の募集案内及びポスターを送付させていただきます。昨年度募集分につきましては、お陰さまで優秀な奨学生を選抜することができました。ご協力に感謝申し上げます。

このスカラシッププログラムは日本政府が資金を提供し、IMF の日本人エコノミストを養成することを目標として、アメリカなどの海外の主要大学院博士課程に留学し、マクロ経済学博士号の取得を目指す方に奨学金を授与するものです。国際通貨基金 IMF 研修所が運営を行っており、IEE 国際教育協会が 2008 年より我々 IEB 国際教育企画に募集業務を委託しております。

これまで多くの奨学金受給者が先生方や先輩からの紹介で応募されておりますので、貴機関におかれましてはできるだけ多くの関係者にお声掛け頂き、優秀な日本の若者を国際社会に送り出すことにご協力頂ければ幸いです。

本プログラムの主な特徴は次の 7 点です。

- ①日本人のみ年間 7 名まで採用
- ②北米等の主要大学院でマクロ経済学博士号の取得を目指す者が対象
- ③博士課程前期 2 年間の大学納入金及び生活費等を支給(例外的に 3 年次生も考慮の可能性あり)
- ④学部 4 年生から申請可能
- ⑤34 歳までに博士号を取得することが必要
- ⑥3 年又は 4 年次末にワシントン DC の IMF で夏季インターンシップ研修(有給)に参加できる
- ⑦学業終了後、IMF のエコノミスト採用試験を受け、合格の場合オファーを受けなければならない

詳細につきましては以下のホームページをご参照下さい。

- ・ 日本-IMF スカラシップ・プログラム概要(日本語サイト)  
<http://www.americanyugakushien.com/japan-imf-scholarship-program/>
- ・ 日本-IMF スカラシップ・プログラム募集要項・オンライン申請書(英語サイト)  
<http://www.imf.org/external/np/ins/english/scholar.htm>

なお、このご案内が所管違いなどで送付されておりましたら申し訳ございません、お手数をおかけしますが、本来お届けすべき部局およびご担当者にご回送頂くか、その旨ご教示頂きたくお願い致します。ご担当者の E メールアドレスをお知らせ頂ければ、当方からもご連絡致します。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

早々

IEB 国際教育企画(アメリカ留学支援センター)  
日本-IMF スカラシップ募集担当  
小林 スミス マーシー

